

平成 28 年門真市議会第 3 回定例会
質 問 通 告 一 覧 表

○ 代 表 質 問 者

順 位	会 派 名	氏 名
1	公 明 党	武 田 朋 久
2	自 由 民 主 党	池 田 治 子
3	日 本 共 産 党	福 田 英 彦
4	緑 風 ク ラ ブ	大 倉 基 文

第1順位 公明党 武田 朋久 議員質問要旨

- 1 門真市の現状認識について
 - (1) 財政について
 - (2) 国・府との関係性について
 - (3) 全体的な把握、認識について
- 2 市役所改革について
 - (1) 「市のめざす方向」について
 - (2) 「政治」と「政策」について
 - (3) 人事評価制度について
- 3 子育て・教育について
 - (1) 幼児教育・保育の無償化について
 - (2) 子ども医療費助成について
 - (3) 待機児童対策について
 - (4) 「小・中学生の学力向上」について
 - (5) 財源について
 - (6) 今後の展望について
- 4 福祉政策について
 - (1) 高齢者施策について
 - (2) 障がい者施策について
 - (3) 生活保護制度について
- 5 地域社会の形成について
 - (1) 「地域の歴史と伝統文化」について
 - (2) 公民協働のあり方について
 - (3) 防犯について
 - (4) 産業振興について
- 6 今後のまちづくりについて
 - (1) 北部地域について
 - (2) 南部地域について
 - (3) 防災について
 - (4) 府営住宅移管について
- 7 門真市の今後について
 - (1) 女性の活躍について
 - (2) 第5次総合計画について
 - (3) 事業見直しについて
 - (4) 副首都化と門真市の関係について

第2順位 自由民主党 池田 治子 議員質問要旨

- 1 選挙バラ及び選挙公報の記述について
- 2 2025年問題について
- 3 門真まつりについて
- 4 無償化の財源について
- 5 事務事業継続検証審議会について
- 6 府営住宅の移管について
- 7 市役所改革について
- 8 財政について

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 安倍暴走政治に対する認識について
 - (2) 維新政治の門真への持ち込みについて
 - (3) 門真をなくす「市町村合併」の考えについて
- 2 市長報酬変更なしは「公約違反」について
 - (1) 現在の市長報酬は25パーセント減額したもので、「既に25パーセントの減額としているため、変更は行わない」は公約違反ではないかについて
- 3 「市役所改革」について
 - (1) 現状認識と課題、改革の方向について
- 4 子育て・教育について
 - (1) 保育所「待機児童ゼロ」の具体的方策について
 - (2) 「幼児教育や保育の無償化」並びに「子ども医療費助成制度の高校生（18歳）までの拡充」について
 - (3) 子どもの貧困問題について
 - (4) 市独自の35人学級、図書館司書配置の拡充について
- 5 福祉政策について
 - (1) 「温もりのある」高齢者・障がい者施策の推進について
 - (2) 2025年問題について
 - (3) 行政こそが法令を順守すべき生活保護行政について
- 6 まちづくりについて
 - (1) 「公民協働のまちづくり」の考えについて
 - (2) 住宅市街地総合整備事業における開発会社言いなりの「29億円問題」とマンション建設に対する根拠のない5億円の助成金問題への対応について
 - (3) 「公園面積が少ない現状を改善」の具体的考えについて
 - (4) 大阪府営住宅の本市への移管問題について
 - (5) 前市政の事業を「ゼロベースで見直す」ことについて
 - (6) 産業振興、ものづくり企業への支援について

第4順位 緑風クラブ 大倉 基文 議員質問要旨

- 1 事業について、改めて客観的な振り返り・検証を行うことについて
 - (1) ゼロベースでの事業の見直しについて
 - (2) 今後引き継ぐべき事業と見直すべき事業の精査と、より実効性のある事業への再構築について
- 2 市役所改革について
 - (1) 何でも議論できる風通しの良い組織風土について
 - (2) 政治的な中立性・公平性について
 - (3) すぐれた人材の育成について
- 3 子育て・教育について
 - (1) 子育て世代の流入を促し、流出を防ぐことについて
 - (2) 隣接する大阪市に負けない教育・保育環境の創出について
 - (3) 待機児童ゼロの早期実現について
- 4 福祉政策について
 - (1) 高齢者・障がい者を支える施策の充実について
 - (2) 生活保護制度の法にのっとった適正な受給について
- 5 これからのまちづくりについて
 - (1) 地域の歴史と伝統文化を大切に、郷土愛を育み次の世代にしっかり継承していける環境づくりについて
 - (2) 公民協働によるまちづくりについて
 - (3) 密集市街地の解消について